

山形県感染症発生動向調査

令和元年第34週(8月19日~8月25日)

山形県感染症情報センター(山形県衛生研究所) TEL.023-627-1109, FAX023-641-7486

URL http://www.eiken.yamagata.yamagata.jp/ 2019年8月28日 発行



<定点把握感染症>

<足点把握 感染症		1						_				0	:警報	シベル	0	:注意	報レベ	ル		
疾患名	全国	山形県		山形市保健所村山保健所				最上保健所			置賜保健所			庄卢	累積(県)					
,, ,, ,,	第33週	第33週	第34週	増減	第33週	第34週	増減	第33週	第34週	増減	第33週	第34週	増減	第33週	第34週	増減	第33週	第34週	増減	第1~34週
インフルエンザ 定点 (定点	医療機関数)		(46)			(10)			(10)			(4)			(9)			(13)		
インフルエンザ	1075 0.23	0.09	0.02	lacksquare	0.13	0.10	∇	0.11		∇	0.25		•			_	0.08		∇	12784
小児科定点 (定点	医療機関数)		(30)			(6)			(7)			(3)			(6)			(8)		
RSウイルス感染症	3974 1.32	78 2.89	43 1.43	•	5 1.25	3 0.50	•	24 4.00	2.00	∇	3 1.00	0.33	V	45 7.50	22 3.67	∇	0.13	3 0.38	Δ	592
咽頭結膜熱	1054 0.35	6 0.22	3 0.10	•	1 0.25		∇	0.17		•				4 0.67	3 0.50	∇	•			469
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	2235 0.74	29 1.07	56 1.87	Δ	6 1.50	11 1.83	Δ	2 0.33	14 2.00	Δ	1 0.33	1 0.33		14 2.33	29 4.83	Δ	6 0.75	0.13	•	3659
感染性胃腸炎	5755 1.91		89 2.97	Δ	11 2.75	29 4.83	Δ	4 0.67	18 2.57	Δ	5 1.67	5 1.67		9 1.50	15 2.50	Δ	7 0.88	22 2.75		6217
水痘	585 0.19	5 0.19	13 0.43	Δ		2 0.33	Δ	2 0.33	8 O1.14	Δ							3 0.38	3 0.38		362
手足口病	9147 3.04	216	156 ©5.20		42 ③ 10.50	19 ③3.17	•	30 ⑤5.00	31 ③ 4.43	•	38 ©12.67	18 ©6.00		66 ©11.00	52	•	40 ⑤5.00	36 ③ 4.50	•	4335
伝染性紅斑	870 0.29		0.13	Δ		2 0.33	Δ		2 0.29	Δ										1173
突発性発しん	751 0.25	10 0.37	17 0.57	Δ	1 0.25	4 0.67		0.17	2 0.29	Δ	2 0.67	0.33	∇	4 0.67	4 0.67	T	2 0.25	6 0.75	Δ	538
ヘルパンギーナ	2846 0.95	_	66 ©2.20	Δ	2 0.50	3 0.50		15 ©2.50	16 ©2.29	•	0.33	0.33		13 ©2.17	20 ③3.33	Δ	25	26 ©3.25	Δ	982
流行性耳下腺炎	189 0.06	0.04	3 0.10	Δ		1 0.17	Δ		0.14	Δ		0.33	Δ	0.17		∇				47
眼科定点 (定点	医療機関数)		(8)			(1)			(3)			(1)			(1)			(2)		
急性出血性結膜炎	0.00																			0
流行性角結膜炎	362 0.55	3 0.38		∇													3 1.50		∇	81
	医療機関数)		(10)			(2)			(2)			(1)			(2)			(3)		
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	9 0.02															-				72
クラミジア肺炎																				0
マイコプラズマ肺炎	92 0.19	0.10	5 0.50	A	0.50	1.00	A									•		3 1.00	Δ	57
細菌性髄膜炎	9 0.02															-				3
無菌性髄膜炎	0.06		0.10	Δ												-		0.33	Δ	8

[※]表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数

<全数把握感染症>

疾患名	報告数	備考
結核	3(最上3)	
腸管出血性 大腸菌感染症	1(置賜1)	型別:O157 VT1VT2。
レジオネラ症	1(庄内1)	
侵襲性肺炎球菌 感染症	1(山形市1)	ワクチン接種歴:不明。
百日咳	2(村山2)	ワクチン接種歴:4回 2人。
風しん	1(村山1)	ワクチン接種歴:無し。
カルバペネム耐性 腸内細菌感染症	1(庄内1)	※第33週追加報告分。 90日以内の海外渡航歴:無し。
劇症型溶血性 レンサ球菌感染症	1(庄内1)	※第33週追加報告分。

<通信欄>

※トピックスで、夏風邪(手足口病、ヘルパンギーナ)について 掲載しています。

※警報・注意報の基準値

疾患	警報l	注意報	
大思 [開始	終息	レベル
インフルエンザ	30	10	10
咽頭結膜熱	3	1	_
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	_
感染性胃腸炎	20	12	_
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	_
伝染性紅斑	2	1	_
ヘルパンギーナ	6	2	_
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	_
流行性角結膜炎	8	4	_

※定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については 別紙(グラフページ)をご覧ください。

※ウイルス分離・検出状況については、衛生研究所のHPをご覧ください。

[※]定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

〈定点把握感染症 報告患者数 年齢別〉

インフルエンザ定点	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	合計
											1				
インフルエンザ	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~									1
小児科定点	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳~	合計
RSウイルス感染症	6	10	13	8	4	1		1							43
咽頭結膜熱		1	1	1											3
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			1	4	6	8	12	5	8	4	2	4	1	1	56
感染性胃腸炎		8	11	14	6	5	6	8	5	8	2	14	2		89
水痘				2	2	2	3	2			1	1			13
手足口病	2	14	51	28	23	8	7	3	5	4		7	1	3	156
伝染性紅斑							4								4
突発性発しん	1	3	8	3	1			1							17
ヘルパンギーナ		3	18	17	6	10	2	1	3	1	2	2		1	66
流行性耳下腺炎				1				2							3

< 令和元年7月 月報 >

2019年8月21日 発行

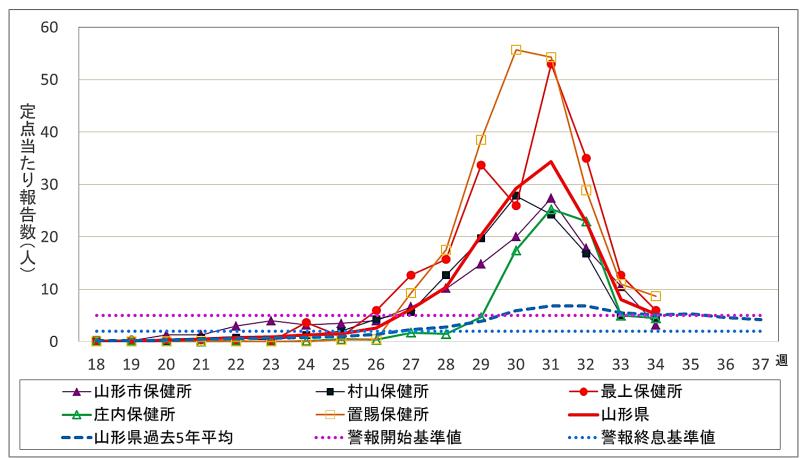
疾患名		山形県		山 形 市保健所		村 山 保健所		最 上 保 健 所		置 賜保健所		庄 内保健所		累積(県)	
			7月	6月	7月	6月	7月	6月	7月	6月	7月	6月	7月	1~7月	
STD 定点 (定点图	STD 定点 (定点医療機関数)		(10)		(3)		(1)		(1)		(2)		(3)		
性器クラミジア感染症	報告数	22	10	13	4				2	3	2	6	2	98	
性命グラミング念条症	定点当り	2.20	1.00	4.33	1.33				2.00	1.50	1.00	2.00	0.67		
性器ヘルペスウイルス	報告数	3	8					3	1		3		4	54	
感染症	定点当り	0.30	0.80					3.00	1.00		1.50		1.33	34	
尖圭コンジローマ	報告数	3	1	2						1	1			14	
	定点当り	0.30	0.10	0.67						0.50	0.50				
淋菌感染症	報告数	7	2	3	1	1					1	3		27	
 	定点当り	0.70	0.20	1.00	0.33	1.00					0.50	1.00		27	
基幹定点 (定点图	医療機関数)	(10)		(2)		(2)		(1)		(2)		(3)			
ペニシリン耐性	報告数	6	5						1			6	4	35	
肺炎球菌感染症	定点当り	0.60	0.50						1.00			2.00	1.33	30	
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報 告 数	17	20	2	3	5	2	3	2	3	3	4	10	138	
	定点当り	1.70	2.00	1.00	1.50	2.50	1.00	3.00	2.00	1.50	1.50	1.33	3.33	130	
游刘耐州绿晪岗成纨庐	報告数													0	
薬剤耐性緑膿菌感染症	定点当り														

<トピックス>

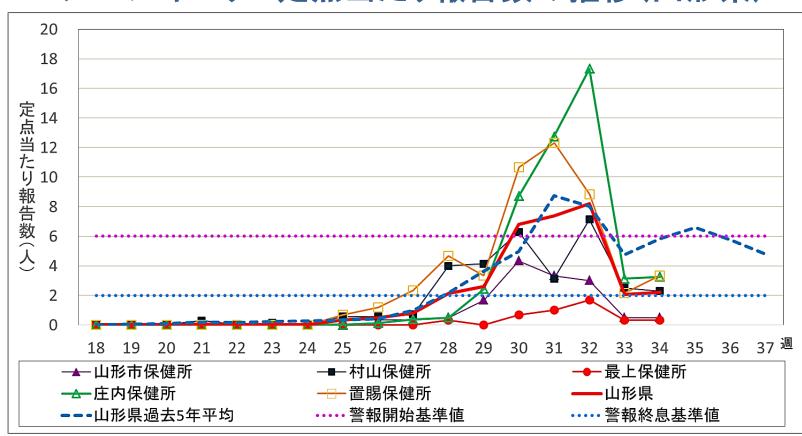
夏風邪にご注意ください

夏風邪の代表である、手足口病、ヘルパンギーナの報告数が多い状態が続いています。流行のピークは過ぎたと考えられますが、 県平均定点当たり報告数は、手足口病、ヘルパンギーナともに警報レベルとなっていますので、引き続き注意が必要です。

・手足口病 定点当たり報告数の推移(山形県)



・ヘルパンギーナ 定点当たり報告数の推移(山形県)



夏風邪予防のために、手洗い・うがいを徹底しましょう。 手足口病とヘルパンギーナは、症状が回復した後も便中に2~4週間にわたり、ウイルスが排泄されます。 おむつ交換やトイレの後は特に入念に手を洗いましょう。

